

主な記事

日置市生涯学習大会・上市来水源地通水式 ... 2
 地域女性大会 4
 市民満足度調査を実施 6
 南九州美術展 7
 まちの話題 8
 市民の広場 18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

ひびき

HIOKI JOURNAL MAR.2007



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	52,738人	(135)
男	24,620人	(70)
女	28,118人	(65)
世帯数	22,161	(121)
3月1日現在()は前月比		

市の面積 253.05km²

伊集院地域のほぼ中心に位置する伊集院地区は、三十八自治会で構成され、地区内にはJR鹿児島線や県道が東西に伸び、南九州西回り自動車道も通るなど交通の要所となっているほか、市役所や官公署、商店街もあります。また、新しい団地などもでき、十九年三月一日現在、五千百一十一世帯、一万二千百三十人と人口世帯数ともに増加傾向にあります。



▲左から福留千代美主事補、坂ノ上日出二館長、徳川喜久夫指導員

わが地域

伊集院地区公民館(伊集院地域)

自治会との連携で、住民が参加しやすい活動を

大 所帯。伊集院地域の人口のほぼ半数を占めている伊集院地区には団地も多く、人口は年々増加傾向にあります。公民館には総務部、青少年育成部、文化教育部、体育部、環境福祉部、産業部、婦人部の七専門部が、地域住民が参加・協力し、生きがいに満ちたふるさとづくりを目指した活動を行っています。



▲生涯学習講座「園芸教室」

文 化教育部では、生涯学習講座の充実や研修会の開催、史跡探訪などの文化活動を推進。講座では園芸やロマンドール、



▲「伊集院まんじゅうづくり」に参加する子ども達

歴史を語る会などの八講座を開講し、住民の生活文化向上を図っています。

体 育部では、毎年十一月に三世代ゲートボール大会を実施。子どもからおじいちゃんおばあちゃんまでの三世代でチーム編成し、今年では完成したばかりのチエスト小鶴ドームで九チームが熱戦を繰り広げました。産業部では、ふるさとの特産品を学ぼうと伊集院まんじゅうづくりや「お茶工場見学」な

今月の表紙



郷土の偉人「小松帯刀公」を知る「篤姫」ゆかりの人物として注目される「小松帯刀公」を学ぼうと、地元婦人会連絡協議会を中心に、同公の墓がある吉利の園林寺跡などで学習会が開催されました。(3/4日吉地 詳しくは次号でお知らせします)



公 民館運営上の悩みは、住民参加。地区が広範囲に及び、自宅から地区公民館までが遠いことなどから、地域行事への住民参加が乏しくなっています。そういった問題に取り組むため、地区公民館では今年一月に自治会意見交換会を開催。地区内の三十八自治会長が集い、活発な意見が出されました。「地区内には伝統行事も多く、住民の社会参加機会も多い。これからはより自治会と地区公民館の連携を図り、住民が参加しやすい地域づくりを推進していくことが必要だ」と思います。

民館運営上の悩みは、住民参加。地区が広範囲に及び、自宅から地区公民館までが遠いことなどから、地域行事への住民参加が乏しくなっています。そういった問題に取り組むため、地区公民館では今年一月に自治会意見交換会を開催。地区内の三十八自治会長が集い、活発な意見が出されました。「地区内には伝統行事も多く、住民の社会参加機会も多い。これからはより自治会と地区公民館の連携を図り、住民が参加しやすい地域づくりを推進していくことが必要だ」と思います。



▲三世代ゲートボール大会

22 平成19年3月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課
 〒899 2592 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 TEL 099(273)2111 FAX 099(273)3063
 東市来支所 TEL 099(274)2111
 日吉支所 TEL 099(292)2111
 吹上支所 TEL 099(296)2111
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています



昨年十一月に行われた市民満足度調査(関連記事P6)。現在市が行っている四十三施策に対する満足度、重要度をもとに「改善要望度」を出した結果、最も数値が高かった施策は「市民サービス体制の充実」。市民に対する職員のおいさつや接遇態度などの改善が求められています。▼広報紙の発行や地域審議会の開催等での「広報・公聴制度の確立」施策は四十三施策中、「満足度」で四番目、「重要度」で二十七番目、「改善要望度」で四十番目。満足度では九百八十二人の回答のうち、四百九十七人(五〇・六%)が「満足。どちらかといえば満足。四百八十五人(四九・四%)が「どちらともいえない」。どちらかといえば不満・不満・無回答。市民の広報に対する満足度は約半々。広報マンとしてまだまだ力不足のようです。▼「ギャラリ」で上園さんを取材させていただきました。上園さんは突然の取材にも関わらず笑顔で快く応じて下さり、嬉しい気持ちになりました。笑顔ってすごく大切なと感じました。▼広報紙の編集には、広報マンのスキルと市民の皆さんの協力が不可欠。取材先でもまずは笑顔であいさつしてみよう。これからは市民にとって親しみやすい広報紙づくりに努めます。



日置市生涯学習大会

三月三日、伊集院文化会館で第一回日置市生涯学習大会があらりました。

地域の生涯学習の取り組みの様子が展示されました。大会で表彰のあった市内関係者は次の方々です。(敬称略)

日置市社会教育功労者表彰

- 坊野 暎次(東市来地域)
- (故)下松 典夫(東市来地域)
- 馬場 耕一(東市来地域)
- (故)森重 斉(東市来地域)
- 大迫 一弘(日吉地域)
- 奥 正行(日吉地域)
- 大樂 明男(日吉地域)
- 畠中 明雄(日吉地域)
- 久木崎親文(日吉地域)
- 上床 和子(吹上地域)
- 宮原 茂美(吹上地域)
- 田中 靖英(吹上地域)
- 窪田 茂(吹上地域)
- 田中 輝夫(伊集院地域)
- 徳永エリカ(伊集院地域)



▲ オープニング「シルバーコーラス」



▲ 学習成果発表「ママエンドキッドピクス」

「生きがいづくり、まちづく」をテーマに、会場には約七百人が参加し、それぞれの学習の成果を学び、これからの生涯学習のあり方を考えました。大会は伊集院地区公民館講座のシルバーコーラスの歌声で開幕、素晴らしい学習の成果を披露しました。式では、田代教育長開会のあいさつ、宮路市長祝辞の後、長年、社会教育団体の運営や活動に功績のあった方々を表彰。続いて、市内各地域の生涯学習講座生による学習成果発表が行われました。伊集院地域妙円寺地区公民館講座のママエンドキッドピクスでは、子どもたちのかわいらしいステージに会場からは時折笑いが起こるなど楽しい発表となりました。引き続き行われた講演会では、北朝鮮による拉致被害者家族連絡会副代表の蓮池透さんを講師に「家族の絆を取り戻すために」という演題で講演が行われました。また、文化会館ロビーでは、生涯学習講座生の作品や市内各



▲ 学習成果発表「コールゆすいん」



「家族の絆を取り戻すために」

講師 蓮池 透氏

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会副代表の蓮池透さんの講演が行われました。

蓮池さんは拉致被害者の兄として、拉致問題を人権侵害の最たるものと考え、広く理解を求めるとともに、いまだ安否が不明な拉致被害者の救出を訴える活動を行っています。

講演では、弟薫さんが帰国した時の様子などが語られ、「早く拉致被害者全員を連れ返すことができるよう支援をお願いしたい」と会場の参加者に呼びかけました。



上市来水源地通水式

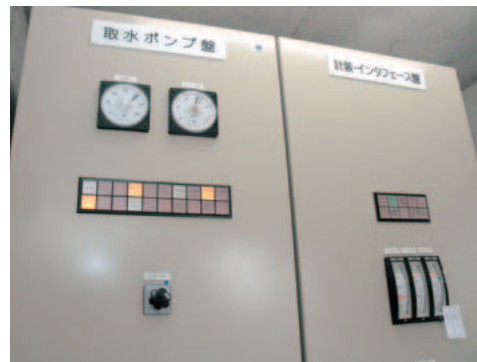
三月六日、東市来地域で上市来水源地通水式が行われました。当給水区域は今まで下養母水源地からの給水で賄っていましたが、渇水時期や年末年始、お盆時期の水量不足と中継ポンプ場の老朽化に伴う費用効率の悪化が見られたため、新水源地を掘削し十分な水量の確保と効率的な運用を図る必要があります。

新水源地の給水区域は、北山、上床、大平、田代西集落の一部を含む二百八十七世帯と上市来小・中学校をカバー。取水量は一時間あたり二十五立方メートルで給水区域を十分に賄えます。

また、新水源地には中央監視システムを導入。市役所庁舎内からの監視や制御が可能になるなど、効率的な運用ができるようになります。

式には、市関係者や自治会長、施工業者などが参加。開会のことばの後、宮路市長、宇田市議会議長、萩自治会馬場耕一会長が同時に通水スイッチを押ししました。

宮路市長は、「上市来に新しい水源地が完成し、これからは水の安定供給ができるようになる。これまで協力いただいた関係者に感謝したい」とあいさつしました。



▲ 学習成果発表「マレーシアダンス教室」



故郷を取り巻く諸問題の解決を図るために東市来地域婦人団体が連携して努力しようと、二月十五日、東市来文化交流センターで東市来地域女性大会が開催されました。

参加者は東市来地域内の母子寡婦福祉会やPTA母親の会など



▲ 金 信愛さんの講演

ど九婦人団体の関係者八十人。大会では、商工会女性部会長の桂木志寿子さんが、十八年度同女性部の実践報告、食生活改善推進員会長の米澤洋子さんが、「語る会」の報告をしました。

また、市国際交流員の金信愛さんが「韓国の食文化」をテーマに講演。韓国料理の特徴や宮廷料理、日本と韓国の食事マナーの違いを話しました。

最後に、男女共同参画社会の実現や青少年の健全育成活動の推進、省エネ、ゴミ減量で環境の維持・保全など五項目を全員で決議しました。



少子高齢化が進行し、家族形態や個人のライフスタイルが多様化するほか、国際化や情報化、地方分権の進展等、社会経済情勢が急速に変化しています。

このような社会経済の変化に対応し、様々な問題の解決をはかるためにも、一人一人の人権が尊重され、性別に関わらず、個性や能力を十分発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指そうと各地域で女性大会が開かれました。

地域女性大会



一月二十一日、日吉老人福祉センターで日吉地域女性大会が開催されました。

大会は、各種女性団体の代表によるコーラスで幕を開け、日吉地域各種女性団体連絡協議会長の諏訪免順子さんが開会のあいさつを行いました。

次にかしま県民交流センター生涯学習課長の小園和年先生を講師に招き、「女性団体は、地域づくり応援団」～日吉の良



▲ オープニングを飾る「ハーモニークラブ」



▲ たくさんの人が参加しました



▲ 岩元静子先生の講演

一月二十日、市中央公民館で伊集院地域女性大会が開かれました。

大会は、ハーモニークラブの手話コーラスで開幕。伊集院地域各種女性団体連合会会長の船迫ノブ子さんのあいさつの後、地域内各種女性団体の代表者十一人が、社会教育、福祉、保健、農業などの各分野で、女性の視点でいきいきとした活動を紹介。活動発表では更生保護女性会の中馬由紀子さんが今年度の主な活動などを発表しました。

講演では、生活研究家として社会活動をされている岩元静子先生が登壇。「家族生活と母からの贈り物」という演題で、「現代の何でも手に入る便利な生活の中で、日本に伝わる昔ながらの食文化や生活を大切にすることで、心も体も健康で生き

伊集院地域

生きと過ごすことができる。代々受け継がれてきたすばらしい日本の文化を忘れないでいてほしい」と自身の体験談を交えながら話されました。

吹上地域女性大会は二月十日、吹上中央公民館で開かれました。

この大会は、潤いと活力ある郷土づくりのために男女共同参画社会の実現を目指そうと開催され、今回で28回を数えます。

また、生涯学習の実践を通して、生きがいのある人生のために、生涯学習推進大会も兼ねて行われました。

大会には、吹上地域各種女性団体連絡協議会加盟の九団体などから約四百人が参加しました。



▲ スライドで一年間の活動を紹介する女性団体



▼ 大会に踊りて花を添える生活研究グループ

同協議会加盟団体は一年間の活動をスライドで報告。農業、商業、福祉など、各分野で生き生きと活躍する女性の姿が紹介されました。

また、ビデオ「輝きたいの」も上映、映像を通して、女性の社会参加促進について学びあいました。

大会の昼食では、協議会員が前日から準備した豚汁が振る舞われました。参加者は素朴な温かさを味わいながら、男女共同参画社会を考える契機となりました。



▶ 各種女性団体の代表によるコーラス



▶ 小園和年先生の講演

さは、ここにありくという演題で講演が行われました。小園先生の鹿児島弁での和やかな話しぶりに、会場からは時折笑いが起こるなど楽しい講演になりました。

続いて「地域で育てよう子ども」というテーマでシンポジウムが行われ、生活学校委員長の浜崎クミさんがコーディネーターとなって進行し、子育て現役を代表して日置小PTAの南さよ子さん、子育てOBを代表して生活研究グループの迫千穂子さん、地域の代表として西郷自治会の加藤悦郎会長がそれぞれの体験を発表。その後、会場の参加者とともに地域での子育てについて討論が行われました。



市では、昨年策定しました「日置市行政改革大綱行動計画」に基づき、市が行っている施策(事業のまとめ)に対して市民の方々がどのように感じてもらえるかを「満足度」「重要度」の度合で調査いたしました。その結果、市民サービス体制(市職員の接遇や資質の向上等)の改善を望む声が最も高いことがわかりました。

有効回収率四九・四一%

調査は、昨年十一月に市内に居住されている十八歳以上の方二千人を対象に調査票を配布し、九百八十二人の方から回答をいただきました(表①)。

① 質問内容は、性別や職業などの基本属性をはじめ、現在市が行っている四十三施策に対する「満足度」「重要度」について、「満足・どちらかといえば満足・どちらかといえば不満・不満・どちらともいえない」「重要・どちらかといえば重要・どちらかといえ重要でない・重要でない・どちらともいえない」の中からそれぞれひとつ選んでいただくものです。併せて、不満や重要でない理由や施策に対する意見を記入していただきました。

地域	回収数	有効回収率
東市来	253	51.12%
伊集院	404	44.20%
日吉	119	54.84%
吹上	176	48.62%
不明	30	
計	982	49.42%

表 回答者の状況

寝たきりの方や転出等の理由で調査票が戻ってきた為、有効発送数は1,987人になりました。

「市民サービス体制の充実」を要望

市では、いただいた回答について各施策の満足度、重要度をそれぞれ数値化。その結果、満足度、重要度が高かった上位三施策と低かった下位三施策は表②のとおりとなりました。

② また、数値化された満足度と重要度をもとに「改善要望度」という指数を出しました(表③)。これは満足度が低く重要度が高いほど高くなり、満足度が高く重要度が低いほど低くなります。この改善要望度が最も高かった施策が「市民サービス体制」でした。これは、市職員の接遇(あいさつや接遇の態度など)に対する市民の満足度が低く、これからの行政を進めていく中で重要であると感じておられることが数字の上からわかりました。

市としては、今回の調査結果を細かく分析し、職員の接遇のあり方をはじめ、施策の見直しや今後実施される事務事業の選択や予算の配分を検討する上で資料の一つとして活用していきます。

なお、調査結果は、合併プロジェクト室までお問い合わせいただくか市ホームページでもご覧いただけます。

【お問い合わせ先】合併プロジェクト室(内線1266)

順位	施策名
1位	市民サービス体制の充実
2位	地域防犯対策の推進
3位	企業の誘致・育成
4位	医療体制の充実
5位	商店街の活性化
6位	不登校児童等への対応

表 改善要望度

順位	施策名
1位	保健事業の推進
2位	安全な水の安定供給
3位	ゴミの削減と再資源化
...	...
41位	市民サービス体制の充実
42位	企業の誘致・育成
43位	商店街の活性化

表 満足度・重要度上位下位施策

順位	施策名
1位	医療体制の充実
2位	保健事業の推進
3位	安全な水の安定供給
...	...
41位	農業の振興
42位	住宅・宅地の供給
43位	林業の振興



▲ 審査会の風景(美術の部)

秀作・力作がずらり

南九州美術展

第五十四回南九州美術展が開かれ、一月二十六に行われた審査会で、美術部門の特別賞(六十点)、特選(百三十六点)、入選(七百三十六点)、書道部門の特別賞(二十点)、特選(三十二点)、入選(二百五十五点)が決定し、二月十四日から二十五日まで市中央公民館と伊集院文化会館で入賞作品が展示されました。同展は、昭和二十八年に故門

松周一さんが「伊集院町総合美術展」として創始して以来、第十回から「南九州美術展」と改め、今年で五十四回を数える歴史ある美術展です。

今年、県内各地から、幼児から高校生まで美術部門に九千五百三十三点、書道部門に二千六百二十五点の応募がありました。市内の特別賞受賞者、学校賞は表のとおりです。(敬称略)



◀ 展覧会の様子(市中央公民館)

最優秀受賞作品

瑞気満桜花

中二年 村尾文香

日置市長賞 村尾 文香(伊集院北中2年)



鹿児島県知事賞 「今日もきばらんなら」 山之内 亮(日置小6年)

美術の部

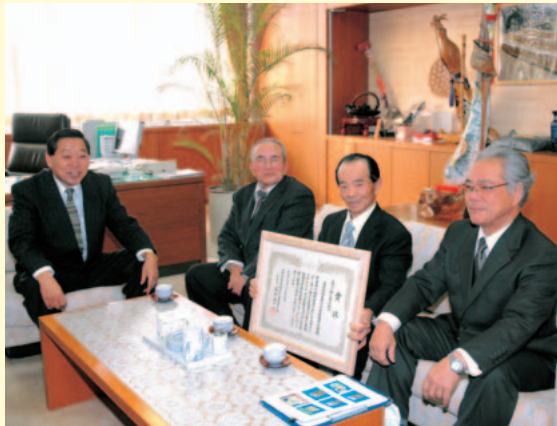
賞	種目	氏名	学校名
鹿児島県知事賞	描画	山之内 亮	日置小6年
鹿児島県議会議長賞	版画	柞木 翔吾	伊集院小4年
鹿児島県教育委員会賞	描画	岩井田 光梨	扇尾小5年
南九州美術展賞	版画	白坂 愛	土橋小3年
	描画	崎向 瑠優	伊集院北保育所
	描画	西園 勇希	伊集院北小2年
	版画	木戸 脩平	妙円寺小5年
	版画	甲斐 康裕	妙円寺小6年
鹿児島県美育協会賞	版画	有馬 愛	吹上中2年
	描画	池上 楓	伊集院小1年
南日本新聞社賞	版画	久保 沙和里	妙円寺小6年
	描画	下 留未佳	土橋小2年
KTS鹿児島テレビ賞	版画	弓指 優斗	土橋小3年
	描画	立山 唯人	日置小6年
鹿児島放送賞	描画	前鶴 美裕	土橋幼稚園
	描画	濱川 茉子	飯牟礼小1年
日置市長賞	版画	小平 美紗	妙円寺小5年
日置市教育委員会賞	描画	川路 わかな	土橋小1年
門松周一賞	描画	まえた なおちか	飯牟礼幼稚園
日置市校長会会長賞	版画	下 真梨奈	土橋小5年
学校賞		土橋小学校	
		妙円寺小学校	
		伊集院北小学校	
		日置小学校	
		伊集院小学校	

書道の部

賞	部門	氏名	学校等
日置市長賞	条幅	村尾 文香	伊集院北中2年
日置市議会議長賞	条幅	村尾 友香	伊集院北小5年
	条幅	松物 奈緒子	東市来中2年
日置市教育委員会賞	硬筆	馬渡 藤明	伊集院小2年
	四つ切り	神田 明日香	伊集院中3年
南日本書道会賞	硬筆	赤間 じゅんな	日置小2年
	半紙	原口 知佳	吉利小2年
小倉博文堂賞	半紙	堤 省吾	伊集院中2年
	半紙	富奥 佐紀	皆田小6年
学校賞	半紙	田淵 実那美	東市来中2年
		伊集院小学校	

「美しい郷と営み賞」を受賞

尾木場めだかの里
保全委員会



尾木場めだかの里保全委員会が、田園再生活動コンクールで美しい郷と営み賞を受賞し、その報告に1月29日宮路市長を表敬訪問しました。

このコンクールは、農村地域で、農業生産との調和を図りながら、自然環境保全・再生活動を行っている優良事例を表彰し、自然と共存した農村づくりの推進を図ろうとするものです。

尾木場自治会は、メダカなどの多様な生き物が生息する先人が継承した棚田を生かして、都市との交流や農道、ため池などの点検整備、清掃活動を行い、農といのちを育ててきた活動が評価されました。

同保全委員会代表の野上貞夫さんは「これまでの地域の取り組みが評価されて自信が出てきました。ますます、地元の人たちに元気が出てきたようです」と話していました。

美山地域内外の交流促進と早春の陶郷の良さを知ってもらおうと二月十一日、美山陶遊館に隣接する共同登り窯（四百年窯）で、「みんなで登り窯を焚こう！」が開催され、市内外から三百人が参加しました。地域の活性化を願い毎年行われるこのイベントは今年で五回目。

窯に詰められ、火が入れられました。四百年窯広場では、ハーモニーファミリィコーラスや地元福島の福島千絵さんによるサクサク演奏などが披露されました。



みんなで、登り窯を焚こう！

「きれいな美山」

▶ スタッフも大忙し

▶ 登り窯の前で澄んだ歌声を披露したハーモニーファミリィコーラス

鶴丸小で国際教育交流事業を実施！

韓国から教員団が訪問



▲ 韓国の子どもたちの様子をスクリーンなどで紹介した「交流会」

一月三十日、韓国の教員団十三人が鶴丸小学校を訪問しました。これは、教員の資質の向上と相互理解を促進しようというもので、財団法人ユネスコ・アジア文化センターが主催する国際教育交流事業の一つ。一行は学校の概要説明を受けた後、茶道を体験。日本の伝統文化を味わいました。

授業参観では、カルタ遊びや市国際交流員の金さんとザカリアさんによる国際交流、パソコンを使った国語などの授業を見学しました。交流会では、韓国の子どもたちの様子を紹介。サッカーやテレビゲームを楽しむ様子がスクリーンに映し出されると「僕たちと一緒に」という声が上がりました。生徒たちは隣国をより身近に感じていました。最後に生徒を代表して六年生の徳永志織さんが「韓国のことを色々教えてくださってありがとうございます。いつか私も訪れてみたい」とお礼の言葉を述べました。



▲ 授業参観「カルタ遊び」



▲ 「茶道体験」

本場、韓国キムチの味を追求！
一月二十六日・二十七日の両日、「韓国冬のキムチ作り」講座が伊作田活性化センターで行われ、二十四人が参加しました。講師は、市国際交流員の金信愛さん。唐辛子を粉末状にしたものとイカとあみの塩辛を練り合わせてペースト状にしたものを、地元産の新鮮な白菜やリンゴのすりおろしを合わせると、調理室は、独特な韓国キムチの香りに包まれました。



▲ 講師として熱心に指導する金さん(写真右)

早春の吹上浜を彩るウェーブパフォーマンズ！

ウィンドサーフィン全国大会

ウィンドサーフィンの華麗な技とスピードを競う鹿児島県チャレンジ2007が、二月十日から十二日までの三日間、早春の吹上浜海岸を舞台に盛大に開催されました。

今年で九回目となる大会には、全国からプロ、アマチュアの競技者約百人が参加。適度の風が吹く絶好のコンディションで選手らは、巧みに風を操りすばらしい技を披露しました。ウィンドサーフィンは、波と風を必要とする競技で、吹上浜一帯は全国でも有名なポイントです。



「支え合うことのすばらしさ」を学ぶ！

地域に出かけて体験学習

伊集院小学校四年生が一月三十一日、総合的な学習の時間で「地域に出かけて体験活動」の実習を行いました。

伊小「総合的な学習の時間」では、福祉（高齢者や障害者への対応等）を中心に、ボランティア、情報、国際理解などの分野で、事前学習と現場体験を通して「支え合うことのすばらしさ」について学んでいます。

今回は、始めに学校周辺の地域探索を行い、点字ブロック、点字、身体障害者用駐車場、スロープなどを把握し、実際に車



▲身障者用マークのペンキ塗り(市立図書館駐車場)

次に、目や耳の不自由な方や高齢者の暮らしなど、実際に学校から出かけて生活の様子について学習。次の活動など、グループに分かれて「自分たちができること」について調べたり、その調べたことを実際に行動に移したりして、まとめる学習を進みます。

今回の「地域に出かけて体験活動」の実習では、三つのグループに分かれ、身障者用駐



▲落書き消し(徳重地下道)

車場でのペンキ塗りや銀天通り中央公園トイレなどの掃除、徳重地下道の落書き消し、ゴミ拾いなどのボランティア活動を実施しました。徳重地下道の落書きを消した四年生組の護摩拓郎くんは「作業は大変だったけどきれいになってうれしい。まち全体がきれいであってほしい」と話していました。



▲身障者用トイレを掃除(銀天通り中央公園)

伊集院小 総合的な学習

宝くじ助成でフェンス設置

野田自治会

宝くじの事業収入を利用した「平成十八年度コミュニティ助成事業」で伊集院地域野田自治会がフェンスを設置しました。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。



スポーツを通じて国際交流

韓国延世大学バスケットクリニック

二月二日から来鹿していた韓国の延世大学バスケットボール部が二月十二日、伊集院小学校体育館で市内小中学生を対象としたバスケットボール教室を行



当日は二日ほどあろうかという選手達子ども達にレッスン。子ども達は言葉が通じない大男を前にもおじひとつせず、身振り手振りでコミュニケーションを図っていました。最後は選手と子ども達を交えてのミニゲーム。珍プレー好プレーが続出するゲーム内容となりましたが、体育館は笑いに包まれ、終始笑顔の絶えない交流となりました。

立和名自治会 高田自治会

河川の保全・美化活動で表彰



河川を大切に、梅雨期の河川環境の保全・美化活動に取り組んでいた功績が認められ、二月六日に東市来地域立和名自治会、吹上地域高田自治会が河川愛護表彰を受けました。当日は種子島土木事務所長から各自治会へ表彰伝達が行われた後、宮路市長が「地域をきれいにするために尽力されている。これからも活動に取り組んでほしい」と激励しました。

粒ぞろいのいちご、ずらり

いちご部会 品評会



いじゅういんCUP ドッジボール大会



- 【Aパート】
 - 優勝 零ZERO(伊集院北小)
 - 二位 北小スクラム(のい)伊集院北小
 - 三位 北小パラダイス(のい)伊集院北小
- 【Bパート】
 - 優勝 トンカツ定食(伊集院北小)
 - 二位 12明太子(伊集院北小)
 - 三位 クランプリキッズ(伊集院北小)



安心・安全なお茶づくりを目指して

日置市茶業振興会総会・茶業振興大会



二月二十一日、市中央公民館で市茶業振興会総会・茶業振興大会が行われ、市内の茶生産者が一堂に会しました。

これは、茶業に対する会員相互の研鑽を重ね、安心・安全なお茶づくりを目指すために毎年開催されるもので、総会では今年度の事業計画などが協議され、大会では荒茶品評会・茶園共進会の褒賞授与や、県環境にやさしい農業推進員の中留健児さん(志布志市)を講師に「環境にやさしい茶づくりをめざして」と題して講演が行われました。



日吉中

思いやりを持って、信頼される努力を！ 『ボランティア活動』の大切さを学ぶ

一月十九日、日吉中学校で、市社会福祉協議会から五人の講師を招き、一年生二クラス五十三人を対象にしたボランティア学習が行われました。

講師の大西さんからボランティア活動全般と活動における注意事項について説明を受けた後、生徒達はそれぞれ各グループに別れて、高齢者・視聴覚障害・車いす・介助体験をしました。

体験後生徒たちは、介助する際には不安を与えないように気を配ったり、思いやりを持って話しかけたりすることなど、お互いが信頼し合えるように努力する事の大切さを学びました。



▶ 高齢者体験の前に講師から説明を受ける生徒



▲ 高齢者体験



▲ 車いす体験



▲ 視聴覚障害体験

授産事業の振興と 障害者福祉への一層の理解を願って！

第十九回ナイスハートバザール in 鹿児島が二月十五日から十九日までの五日間、鹿児島市の山形屋デパート一号館六階で開催され、日吉地域からワークセンター梅の里の「apricot pi pi」が参加出店しました。

このイベントは、県内の授産施設（心身の障害者であって、雇用されることの困難な人を対象に入・通所により自活に必要な訓練を行い、かつ職業を紹介し自活を目指す施設）で働く方々の作品の展示販売を行うもので、授産事業の振興を図り、さらに販路の拡大と障害者福祉への理解がより一層深まることを目的に毎年開催されています。

apricot pi piは、平成十八年十月にワークセンター梅の里の施設内にオープン。施設内で一つ一つ手作りした子供・婦人服や雑貨等の販売を行っています。

現在、市内外から三十五人の方が、園芸（胡麻・甘しょ・野菜の栽培）、園外作業（ネギの選別作業など地元農家の手伝いや各種箱折作業等）、平成十八年四月からは、子供服・婦人服・雑貨等の縫製作業等に取り組み、地域に貢献されています。



和やかにプレー楽しむ！

チャリティーゴルフ大会

第九回日吉地域市民チャリティーゴルフ大会が二月十一日、鹿児島シーサイドゴルフ倶楽部において日吉地域体育協会日吉地域ゴルフ部の主催で開催され、約百人が参加しました。

当日は晴天にも恵まれ、参加者は思い思いに一日を楽しくプレーしていました。

また、受付時に呼びかけたチャリティー募金は総額で六万一千二百四十四円となり、今回は「日吉町せつべとべ防犯パトロール隊」への活動援助として全額寄付されました。



▶ 江口コース一番スタートホール

大会成績は次のとおりです。
（敬称略、BGⅡベストクロス略）

【江口吹上コース】

- 優勝 湯地 勝弘
- 準優勝 黒木 克弘
- 三位 下原 正人
- BG賞 黒木 克弘

【吹上美山コース】

- 優勝 樋元 健志
- 準優勝 重信 重孝
- 三位 山下 義男
- BG賞 小正 利文

【美山江口コース】

- 優勝 瀬野 寛
- 準優勝 西原 正寛
- 三位 八重倉龍秋
- BG賞 浜崎 忍



▶ チャリティー募金贈呈式

全国大会優勝を目標に!



▲ 優勝トロフィー・賞状を持つ西留さん

一月十四日、鹿児島市鴨池公園水泳プールにおいて、第三十三回JSCA新年フェスティバル水泳競技大会が開催され、吉利小学校五年生の西留美貴さんが

が年齢区分十歳（Bグループ）までの五十メートル背泳ぎ（タイム三十四秒八三）と百メートル背泳ぎ（タイム一分十五秒八五）の二種目でそれぞれ優勝しました。

西留さんは、幼少のころから水泳教室に通い、現在は「ゆーぶる吹上」で月曜日を除き毎日練習。同施設で西留さんを指導する山下・松元両コーチによると「タイムも全国大会レベルに近いくところまでできて、これからが楽しみです」とのこと。

今は、三月と八月東京で行なわれる全国JOC（ジュニアオリンピックカップ）水泳大会優勝を目標に頑張っています。

ゆーぶる吹上では、三歳から八十歳までの約四百人の会員が



楽しく水泳教室に参加。うち二十人が選手コースで頑張っています。今後の選手達の活躍に期待したいです。

環境に優しい農業を目指し!

2農家がエコファーマーに認定

2月13日、山田地区でキュウリ栽培を営む場勝弘さん（40）と大西典生さん（34）の二農家が取り組む環境に優しい農業実践計画を持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画として県が認定し、その認定証の授与式が日吉支所で行われました。

この制度で県知事が認定した農家を「エコファーマー」と呼んでおり、日吉地域ではネギ栽培農家の二石純一さんに続いての認定となりました。

今後は、認定された計画に基づき、土づくり、化学肥料や化学農薬の低減に一体的に取り組んで環境に優しい農業実践者として地域を担っていくこととなります。



▲ 認定を受けた大西さん(写真左)と的場さん(写真右)



和田小出前講座

1/26

市の農政担当者が吹上の農業について説明。身近に採れる農産物の話に、興味深く聞き入っていました。



建国記念の日 剣道大会

2/12

永吉南郷会が主催。38回を数える大会には小中学校30チームが出場し熱戦を展開、和田スポ少が優勝しました。



吹上中が手づくり 県下一周応援看板

2/18

出場全12地区の手づくり応援看板を設置した吹上中前。この日、同校OB選手全員が区間賞を獲得する快走でした。



伊作城清掃ボラ

2/18

日新公顕彰会の呼び掛けに100人余りが参加。伐採後は、土塁や空堀が浮かび上がり、往時をしのばせました。



フォトミニット



屈することなく家族でがんばる

農業に携わる全世帯員が、意欲を持って農業経営に参画できるよう取り決める「家族経営協定」。その調印式が一月二十六日、伊作地区公民館で開かれました。今回に臨んだ農家は、昨年調印した二家族を含む六家族。緊張した面持ちで「健康で楽しく、相互に責任ある農業経営に参画する」という協定書を読み上げた後、市長ら立会いの中、協定書に調印しました。協定農家を代表して赤井田秀和さん（小永吉）が「高品質で信頼のある農業を目指し、屈することなく家族でがんばりたい」と力強くあいさつしました。



衣福ギャラリー野首にオープン

服飾デザイナー、博多和博さん（写真右）のギャラリーが二月十一日、旧野首小学校の野舎隣にオープンしました。自らを「衣福芸術家」と称し、服飾による独特の表現をする博多さんは、これまで多くの個展やショーを手掛けてきました。ギャラリーはその作品を展示したものです。この日、市バスツアー参加者も訪れ、斬新なデザインや色彩で芸術作品となった衣服に目を奪われていました。ギャラリーは金曜日（日曜日）にオープン。詳細はホームページでご確認ください。http://orangeroom.in/

競技を超えて交流深める スポ少交歓交流大会

日置地区スポーツ少年団交歓交流大会が二月四日、吹上浜公民館で開催されました。



交流大会には、日置地区内のスポーツ少年団、二十八団から二百六十二人が参加。伊作サッカー団員による綱領唱和の後、ゲームやレクリエーション、話し合い活動を通して、競技種目を超えた交流を深めました。会場は多様なユニフォームと歓声に包まれました。スポーツ少年団はスポーツ活動以外にも学習活動や体力テスト、社会活動、文化活動など、七つの領域に取り組んでいます。



たくましく生きる伊作つ子を 伊作小で特別支援教育研究公開

特別支援教育研究協力校の伊作小で二月六日、研究公開が行われました。特別支援教育は「支援を必要としている子」を、その主体性を尊重しながら援助しようという取り組みで、特殊教育に変わりこの四月から正式に実施されます。研究公開には関心の高さを反映して、九十人余りの教員らが参加、公開授業では生き生きとした教室に目を凝らしていました。



分科会では「支援児童以外への対応は」「中学校との連携が課題」など、時間が足りないほど熱心な議論が交わされました。取り組みの詳細は、伊作小ホームページに紹介されています。



豊かで誇りの持てる吹上づくり 平成18年度吹上地域生涯学習大会

「豊かで誇りの持てる地域づくり」を目指して、吹上地域生涯学習大会が二月十日、吹上中央公民館で開催されました。開会行事では、パソコンやフラダンスなどの講座生に修了証書を授与。平鹿倉地区の県花壇コンクール入選表彰、社会教育功労者の紹介が行われました。マジック教室生は、講座で培った手品技術を学習成果として発表。マレーシア親善大使などの海外体験発表もありました。また、KTSタレント、タマ



りさんは「人間大好き」のテーマで舞台から降りて講演。取材体験から「手をつなぎ体温を感じましょう」「人を好きになる努力を」と笑顔で訴えました。

環境に配慮し安心・安全 吹上アスパラ出発式

平成十九年産の「吹上アスパラガス」出発式が二月十六日、上草田の管理舎で行われました。



式には生産者をはじめ、農協、農政関係者五十人が出席し、今年産の出荷を祝いました。アスパラは今年、十二戸で三七畝を生産。部会ではおよそ六四五トの出荷を目指しています。「栽培技術の高位平準化による反収の引上げを」と生産部会長の三窪球利さん。環境にも配慮し、消費者の安心安全志向にも対応しています。同日、部会員三人がエコファーマーとして知事から認定。さらに質の高い取り組みが展開されます。



おめでた

伊集院地域 1月受付分(敬称略)
 (出生児) 黒木 優斗 浩一 飯牟礼中
 富元 風向 昭紘 朝日ヶ丘
 北野 陽基 誠一郎 猪鹿倉
 高瀬 清則 徳重東
 前田 琉貴 哲也 妙門寺9区
 小池 隼太 晃一 瀬戸内
 野田 弥愛 恒一郎 中央通
 今吉 彩寧 小城 上土橋
 尾堂 昇 誠 向江町
 橋口 真央 雅夫 妙門寺5区
 宮崎 之崇 公助
 入田 和哉 政彦 郡下
 面 健心 盛明 恋之原中
 榎木 悠人 大輔 妙門寺9区
 榎園 賢 浩一 飯牟礼中
 安部 亮佑 崇 徳重東
 中村 真央 真也 猪鹿倉
 馬場 泰嘉 学 朝日ヶ丘
東市来地域
 (出生児) 宮前 聖人 敏和 丸牧
 下醉尾聖也 一也 杉之迫

伊集院地域 2月受付分(敬称略)
 (故人) 堤 翔太 卓也
 北園新太郎 富郎 下養母
日吉地域 (保護者) 郷 日新 大平
 (出生児) 成田 聖 郷 日新
吹上地域 (保護者) 和田 乙姫 永吉ふもと
 (出生児) 道上 結太 一郎 西本町

東市来地域 (故人) 濱邊 新哉 中央
 米澤 操 萩 坂之上下
 幾留 哲夫 上床 杉之迫
 片平 義光 種子田サト 野下
 上野フヂエ 米澤 佐直 萩 野下
 米園 和洋 池之上ヨシ子 萩 野下
 池之上ヨシ子 池之上ヨシ子 萩 野下
 木場トミ子 田之頭サタエ 萩 野下
 西田 久巳 満園 美義 萩 野下
 田之頭サタエ 田之頭サタエ 萩 野下
日吉地域 (享年) 稲森 幸弘 日置麗
 大茂 太市 日置麗
 森 タマ子 中區
 西原 義行 毘沙門
 前岡 健司 帆之港
吹上地域 (故人) 久保 義光 下中之里
 前原 洋子 下与倉
 宮下 洋二 南宮内
 村川 久男 上与倉
 加治屋 ショ 上中之里
 駒田 淳 藤元
 内田 龍一 上草田
 内野 義満 永吉中和田
 横道 アキ 南湯之元
 池田 サイ 上与倉
 有馬 菊農 ふもと 花熟里

このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

健康情報 ひおき シリーズ(14)

心もからだも健康になればみんな幸せ

日置市の財産、温泉の効果

私たちの住む日置市には、足湯も含めて約40もの温泉施設があります。なかでも、東市来の「湯之元温泉郷」と吹上にある「吹上温泉郷」は有名で、泉質の良さが評判をよび、遠方からも多くの方がいらっやいます。今回は、そんな日置市の財産ともいえる温泉の、健康にもたらす効果についてご紹介します。

温泉の効用



物理的作用	温熱効果	新陳代謝が活発になります。高温浴(42℃以上)は疲労回復、鎮痛効果があります。また、刺激が強く神経を高ぶらせます。反対に微温浴(38℃前後)は高ぶった神経を鎮め、心臓の負担を軽くする働きがあり、神経衰弱や不眠症などに有効です。
	水圧効果	水圧が体に加わることにより、心臓や肺の働きに影響を与え、利尿促進やむくみの軽減に効果があります。
化学的作用	浮力効果	湯中では、浮力が働き体重が軽くなるので、筋肉や関節に障害がある人も楽に体を動かすことができ、様々なリハビリテーションに利用されます。
	薬理的效果	温泉に溶け込んでいる色々な成分が、皮膚から体に吸収され、身体機能が向上します。
環境作用	精神的やすらぎ効果(転地効果)	日常生活から離れ、自然環境の豊かな温泉地へ転地することによって、心身のストレス解消に効果があります。

温泉は、自律神経や内分泌系に作用して人間に本来備わっている自然治癒力を高めて健康回復や、健康づくりに役立ちます。しかし、急性の病気や悪性腫瘍、重い心臓病や重症の高血圧などでは温泉が禁止されます。治療中の病気がある方は、主治医の先生とも相談しながら自分に合った温泉活用をするようにしてください。

健康づくり複合施設 ゆずいん



日吉 老人福祉センター



国民保養センター 江口浜荘



吹上砂丘荘



総合第7位 第54回鹿兒島県下周市郡対抗駅伝競走大会

二月十七日から二十一日まで、十二地区(各地区登録選手二十一人)を代表する選手が早春の県内五十三区間・592.7kmを駆け抜けました。

日置チームは、郷土入りの二日目、熱狂的な声援を受けて激走し、自宅前を走る松枝選手が第一区でトップに立ち、二区能勢選手、三区下野選手が区間賞の快走を見せ、串木野通過までトップを譲らず、切れ目のない沿道での大声援を受けました。

最終日まで全選手自分の力を出し切り、昨年から一つ順位を上げ、四年ぶりの総合七位となりました。今回は特に高校生の活躍が目覚しく、一般の選手も刺激を受け、来年以降の大会に楽しみを残す大会となりました。沿道での皆さんのご声援ありがとうございました。



日置市関係者(敬称略)
 観察員 米澤 幸市来保養院
 コーチ 今屋 譲 日置市消防本部
 選手 船倉 利幸 日置市役所
 前屋敷 満 日置市役所
 小園 勇作 日置市消防本部
 徳重 祐児 日置市消防本部
 有馬 拓美 江口蓬萊館
 満園 和樹 豊年硬毛ター
 篠原 正大 第一工業大学
 能勢 勇作 第一工業大学
 宇都 邦和 第一工業大学
 新 健世 鹿兒島商業高等学校
 中村 泰士 鹿兒島商業高等学校
 山下 和也 鹿兒島商業高等学校
 下野 青海 鹿兒島商業高等学校
 松枝 翔 鹿兒島商業高等学校
 早馬 仁 鹿兒島商業高等学校
 中間 純一 鹿兒島商業高等学校
 田口 哲 伊集院高等学校



ギョウワ 私の作品展 「ちぎり絵」

上園 節子さん (77歳) 日吉町日置

退職してから始めたちぎり絵。同じ集落にちぎり絵の先生がいたこともあり、ちぎり絵講座で習い始め、今年で16年目になります。

講座は年10回の活動で、現在12人の講座生とともにその年の干支や季節ごとの花や風景などをテーマに作品作りに取り組んでいます。

ちぎり絵は、色の濃淡のある紙などをどの部分に使うか考えながらちぎり、台紙に貼っていきます。貼る順番などを考えながらの作業は結構大変。でも完成した時の達成感や充実感はなんとも言えず嬉しいものです。

これからも講座を続けられるかぎり、先生と講座生とともに楽しい作品作りに取り組みたいです。



ウツマ まちの文化財 ②

湯之元の田の神 (東市来地域)

湯之元地区の住宅地の中にある田の神で、舞を舞っている形をしています。昭和43年に県の有形民俗文化財に指定されました。台石に刻まれた文字から、元文4(1739)年に造られたことが分かります。造られた当時は周囲が水田だったのでしよう。台石には33名の奉納者の名前も刻まれています。

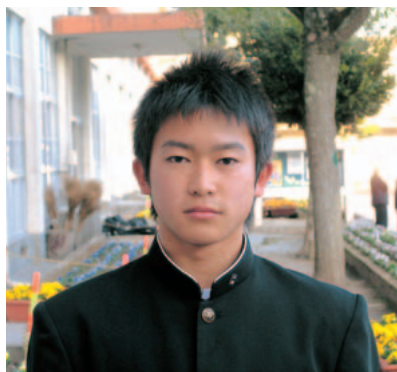
田の神像は、18世紀の始め頃から造られるようになりました。時代や地域によって様々な形があります。仏像型や僧型、神社の神様をモデルにした神像型や神職型などがあります。湯之元の田の神は南九州で最も数が多い「田の神舞神職型」で、この型としては最も古いということです。

高さは74cm、大きな笠状のシキをかぶり、表情は笑っています。右手にはメシゲを左手には大きな腕を持っています。袴は前から見るとくくり袴で、後ろから見ると長袴になっています。表と裏で違っているのは、長袴からくくり袴に変化していく過渡期に作られたためだと考えられています。

引用参考文献 『田の神・石橋・石敢当』東市来町教育委員会 『黎明館企画特別展「田の神」』黎明館



Access
本庁から車で20分、
東市来支所から車で5分



今の僕にとつての大きな夢、それは、空手での全国大会優勝です。幼稚園のころから始めた空手は、

ゆめ & チャレンジ

『夢にむかいて』

伊集院中学校二年 内田 祐樹くん

今年で十年目になります。僕の夢は今までも変化し続けてきました。幼いころの黒帯をとりたいたいという夢は、実現させました。次は全国大会での優勝です。簡単にかなえることのできる夢ではありません。練習はもちろんのこと、日々の努力、精神面でも強い気持ちを持つことが重要となります。先日、鹿児島県の全国大会予選が行われました。そこで僕は、全国大会参加への切符を手に入れ、一歩前進することができました。夢の実現への第一歩です。

空手を通して、いろいろなことを学んできました。礼儀、体力づくり、そして人としてどう生きるかも。それは、目に見えないものですが、確かに今の自分をつくっていると感じています。

これからも練習はもっと厳しくなると思いますが、一歩一歩、小さい歩みですが前進しています。空手、それは僕の大きな支えです。

いきいき ひと

シリーズ②



「永吉地区は以前より高齢化が進んできました。これからは地域行事やイベントを盛り上げ、物産館などの事業を充実させて人を呼ぶ活動をしていく必要があると思います。婦人部は地域内外の人とのつながりや住民の助け合いを呼びかけ、若い人たちが住む楽しい地域にするためのサポート役となればいいですね」

「永吉地区は以前より高齢化が進んできました。これからは地域行事やイベントを盛り上げ、物産館などの事業を充実させて人を呼ぶ活動をしていく必要があると思います。婦人部は地域内外の人とのつながりや住民の助け合いを呼びかけ、若い人たちが住む楽しい地域にするためのサポート役となればいいですね」

「永吉地区は以前より高齢化が進んできました。これからは地域行事やイベントを盛り上げ、物産館などの事業を充実させて人を呼ぶ活動をしていく必要があると思います。婦人部は地域内外の人とのつながりや住民の助け合いを呼びかけ、若い人たちが住む楽しい地域にするためのサポート役となればいいですね」

女性目線の活動で、心豊かに生活できる明るい地域に



有馬 澄子さん [78歳]

吹上町永吉 (永吉ふもと自治会)
昭和62年 永吉地区婦人部長
平成元年 吹上地域各種女性団体連絡協議会会長
平成17年 日置市地域婦人会連絡協議会会長
平成18年 男女共同参画推進懇話会会長



キンバリー ヒューズ Kimberleigh Hughes さん



【東市来地域 ALT】

はじめまして。キンバリー・ヒューズです。イギリスのウェールズから来ました。去年8月に鹿児島島にきましたが、日本は初めてではありません。イギリスの大学で日本語を勉強して、平成17年4月から8月まで中央大学に留学していました。その時にたくさんのよい思い出を作ることができたので、もう一度日本に来ようと思いました。

私は、東市来地域のALTとして幼稚園と小・中学校で英語を教えています。イギリスの大学を卒業してから、すぐに日本に来たので、英語を教えるのは初めてです。でも、毎日優しい先生と一緒に英語を教えたり、明るくて元気な生徒からいろいろなことをいっぱい教えてもらったりして、ALTの仕事は素晴らしいと思います。

日本の、特に日置市のみなさんに受け入れていただき、楽しくためになる充実した生活が送れることに、心から感謝いたします。

